

かみふらの



2014 **10** NO.665

こうほう



特集 まちの台所事情

主な内容 町職員の給与と職員数の状況
忘れていませんか？ 健康診断
パブリックコメント
避難行動等支援者名簿に関する条例(案)
『協働』でまちづくり！

道を楽しむ… (目新～旭野地区 佐川道路バス)
～ 2014 全国フットパスフォーラム in かみふらの ～
広報担当撮影

各会計歳入歳出決算書

特集

まちの台所事情

平成25年度の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計

一般会計の決算状況は、歳入町に入ってきたお金、歳出(使ったお金)ともに前年度から比べると増加しました。増加した主な要因は、障がい者自

立支援にかかる給付費などの扶助費の伸びや、上富良野小学校の改築事業などがあげられます。
収支の状況は、翌年度に繰り越す財源87万円を差し引き、実質1億2千911万円の黒字決算となっております。

上富良野町

歳入総額

78億2,989万円

(前年比較 10億9,748万円)

町民1人あたり
690,893円

()は前年比較

差引残額 1億2,998万円
(前年比較 ▲5,874万円)

自主財源 町が自ら収入できるお金	町税	10億1,347万円(1,810万円 1.8%) ◇町民の皆さんが納めている税金(内訳は右下表)
	諸収入	2億9,620万円(3,199万円 12.1%) ◇貸付金の返還金や雑入など
	繰入金	2億584万円(▲763万円 ▲3.6%) ◇積み立てている基金(貯金)から取り崩した分など
	繰越金	1億8,872万円(7,861万円 71.4%)
	使用料及び手数料	1億4,238万円(▲268万円 ▲1.8%) ◇公共施設の使用料やごみ処理手数料など
	分担金及び負担金	6,767万円(1,452万円 27.3%) ◇保育料や在宅福祉サービス利用者負担金など
24.8% (平成24年度 27.0%)	寄付金・財産収入	2,689万円(▲866万円 ▲24.4%) (寄付金の内訳は右下表)
依存財源 国や北海道から交付されたり 割り当てられるお金	地方交付税	30億5,587万円(▲5,996万円 ▲1.9%) ◇使い道を限定されないお金で、国から国税の一定割合が交付されます。
	国庫支出金	13億7,133万円(7億4,628万円 133.1%) ◇特定の事業に充てるため国から交付される補助金や負担金
	町債	7億8,430万円(2億3,216万円 42.0%) ◇土木工事や建設工事などの財源として国や金融機関から借り入れるお金
	道支出金	3億9,359万円(5,650万円 16.8%) ◇特定の事業に充てるため北海道から交付される補助金や負担金
	その他交付金など	2億2,380万円(478万円 2.2%)
75.2% (平成24年度 73.0%)	地方譲与税	1億2,403万円(▲653万円 ▲5.0%) ◇国税として徴収したものを一定の基準で国から町へ譲与されるお金

- 自主財源 19億4,117万円 (1億2,425万円)
- 依存財源 58億8,872万円 (9億7,323万円)

防衛省関係補助金

総額2億4,014万円 (前年比較5,311万円)

町に自衛隊駐屯地や演習場があることにより交付されています。上の表の国庫支出金に含まれています。

- ▶ 障害防止事業 2,768万円 (2,768万円)
河川改修・砂防工事など
- ▶ 民生安定施設整備事業 7,310万円 (3,113万円)
農業用施設設置事業
- ▶ 調整交付金事業 1億1,664万円 (4,074万円)
小型動力消防ポンプ付き水槽車整備、除雪重機購入など
- ▶ 防音関連維持費 2,272万円 (1,936万円)
小・中学校と保育所の防音維持費
- ▶ 道路改修事業費 0万円 (▲6,580万円)
道路改良事業

町税

町税 (10億1,347万円÷人口・世帯)
町民1人あたり 89,427円
1世帯あたり 195,690円

税目	収入額 (前年比較)
町民税	5億7,133万円 (132万円)
固定資産税	3億8,640万円 (591万円)
たばこ税	9,206万円 (1,029万円)
軽自動車税	1,960万円 (81万円)
入湯税	828万円 (▲23万円)
合計	10億1,347万円 (1,810万円)

寄付金

皆さんからのご寄付は、次のとおり活用させていただきました。

目的	件数	金額
ラベンダーを核としたまちづくり	15	143万円
社会福祉事業の推進に	4	63万円
十勝岳地区の振興に	1	550万円
上富良野小学校の整備に	1	300万円
図書館の図書購入に	6	31万円
財政調整基金の積み立てに	1	20万円
その他	8	73万円
合計	36	1,180万円

健全化判断比率の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、決算に基づいて一般会計については健全化判断比率(右下表)を、公営企業については資金不足比率(P6)を算定し、公表することとなっています。

各比率はすべて基準値を下回っており、健全段階にあるといえますが、財政状況の実態は、経常的な収入の8割強が経常的な支出(人件費・扶助費・公債費)などに充てられ、また収入の7割強が国や北海道から交付される依存財源で賄われていることから、財政構造は柔軟性に乏しく、依然として厳しい状況にあります。

今後も健全な財政運営に向けて、歳入の確保、歳出構造の見直しに努力していきます。

実質赤字比率

【一般会計赤字額÷町の財政規模】

町の最も主要な会計である一般会計が赤字となった場合の割合です。

家庭で例えると、大黒柱(一般会計)の財布の状況で、年間収支の赤字が1年間の給料に対して、どのくらいの割合かを示すものです。

連結実質赤字比率

【全会計の赤字総額÷町の財政規模】

一般会計だけでなく、特別会計や企業会計といった公営企業会計を含む全会計の赤字総額の割合です。

大黒柱(一般会計)の子ども(公営事業)が赤字を抱えている場合、大黒柱の赤字でなくても、最終的に責任を取らなければなりません。家族全体の赤字が大黒柱の給料のどのくらいの割合かを示すものです。

実質公債費比率

【1年間の借金返済額÷町の財政規模】

全会計(一般会計・特別会計・企業会計)のローン返済に支出された額の割合です。

大黒柱(一般会計)の1年間の給料に対する1年間のローン返済額(全会計)の割合で、返済額には大黒柱自身のローンのほか、子ども(公営事業)や親戚(広域連合など)のローンの大黒柱負担分なども含まれます。

将来負担比率

【(負債残高総額-積立金等総額)÷町の財政規模】

家庭に例えると、1年間の給料に対して、ローン総額がどのくらいあるかの割合です。大黒柱自身のローンのほか、子ども(公営事業)や親戚(広域連合など)のローン負担分も含まれますが、貯金(基金)分は差し引いて考えます。

歳出総額

76億9,990万円

(前年比較 11億8,737万円)

町民1人あたり
679,423円

()は前年比較

総務費	16億1,893万円(5億1,064万円 46.1%) ◇一般的な行政経費、交通安全など	うち給与費 3億5,745万円
民生費	12億7,214万円(8,551万円 7.2%) ◇高齢者・障がい者・子育て支援など	うち給与費 1億5,533万円
教育費	12億2,660万円(7億7,921万円 174.2%) ◇学校、給食センター、スポーツ・文化振興など	うち給与費 1億1,867万円
公債費	8億9,514万円(▲4,559万円 ▲4.8%) ◇町が借りたお金の返済など	
土木費	8億2,238万円(5,979万円 7.8%) ◇道路、河川、公園、公営住宅など	うち給与費 7,450万円
衛生費	8億459万円(▲973万円 ▲1.2%) ◇ゴミ処理、上水道、健康推進など	うち給与費 8,573万円
農林業費	6億9,961万円(2億1,492万円 44.3%) ◇農林業振興、農業委員会活動など	うち給与費 8,024万円
商工費	2億3,348万円(▲968万円 ▲4.0%) ◇商工業、観光、企業誘致など	うち給与費 2,357万円
議会費	8,550万円(▲904万円 ▲9.6%) ◇議会運営、議会だより発行など	うち給与費 2,447万円
災害復旧費	3,438万円(▲3億7,140万円 ▲91.5%) ◇大雨による災害復旧など	
労働費	715万円(▲1,726万円 ▲70.7%) ◇労働者育成など	

上記の決算額には、給与費が含まれています。
給与費合計 9億1,996万円 (▲1,022万円)

<健全化判断比率の年度別比較と判断基準>

健全化判断比率	平成25年度	平成24年度	判断基準	
			早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (3.0%黒字)	— (2.1%黒字)	15%	20%
連結実質赤字比率	— (17.7%黒字)	— (17.1%黒字)	20%	40%
実質公債費比率	15.9%	15.9%	25%	35%
将来負担比率	56.7%	63.5%	350%	なし

平成25年度の主な事業

※一般会計予算の主な事業を、第5次総合計画の「5つの暮らしづくり」の分類に基づきまとめました。

穏やかに安心して 過ごせる暮らし

障がい者自立支援 事業費2億9,275万円

障がいのある方が自立した生活を営むため総合的な支援を行いました。

子育て支援 事業費3億329万円

子どもセンター、児童館を拠点とした子育て支援事業や保育所の運営・補助、ひとり親家庭の医療費、子ども手当の給付、子育て支援ゴミ袋の交付などを行ったほか、子ども・子育て支援事業計画策定に向けたアンケート調査を実施しました。

救急医療の確保 事業費1,154万円



重篤な疾患や緊急を要する傷病などに対応するドクターヘリの運営費のほか、町内には不在となっている小児科、産婦人科などについて、富良野

市や旭川市の医療機関に対して応分の財政負担をすることで医療体制の確保に努めました。

かみふらのブランド魅力発信事業 事業費646万円

北海道緊急雇用創出臨時特例基金を活用し、観光PR用DVDなどを作製。実人数3人、延べ443人を雇用。

中山間地域等直接払事業 事業費9,442万円

傾斜がきついなど、生産条件が不利な地域の安定した営農を支援し、農村地域の持続や農地の保全につながる事業で、地域と町の協定の下に進めています。

国営土地改良事業負担 事業費1億3,235万円

しろがね地区土地改良事業の負担対策。

農地・水・環境保全向上対策 事業費992万円

地域が行う農地・農業用排水の保全管理に係る共同活動に対して補助しました。(受益面積1,839ha)

興農地区道営経営体育成基盤整備 事業費2,020万円

区画整理13.9ha、排水路1,600m、用水路700m

東中中央地区道営経営体育成基盤整備 事業費3,760万円

調査設計、区画整理37.5ha

東中地区換地調査 事業費574万円

東部地区の換地事業の従前地調査。198ha

島津地区道営かんがい排水 事業費2,918万円

用水路1,736m

人や地域と つながりのある暮らし

青少年国外交流派遣 事業費544万円

ホームステイを通じて外国の生活様式や言語、文化に触れ、国際性を身に付けることを目的に、友好都市提携しているカナダのカムローズ市などに中学生9人、高校生2人を派遣しました。



予約型乗合タクシー運行 事業費413万円

高齢者や障がい者の生活支援、閉じこもり予防を目的に、町内全域で運行しました。

人材育成アカデミー 事業費83万円



農業や商工業、観光業など異業種間の交流を進め、将来の町を担う人材を育てるプロジェクト。25年度から3年間の実施予定。

自主防災組織育成 事業費287万円

町内各地域の自主防災組織育成のため役場総務課に防災アドバイザーを配置、宝くじ助成金を活用した防災資機材の整備のほか、防災士の資格を取得するための講習参加費用について助成しました。



島津2地区道営農業水利施設保全合理化 事業費156万円

調査設計(区画整理、用水路)

道路整備 事業費4,897万円

西2条通りの改良舗装新設などを行いました。

橋りょう整備 事業費5億2,544万円

第一興農橋架け替え事業の負担、第20号橋と第21号橋架け替えの実施設計を行いました。

災害復旧 事業費3,437万円

7～9月の大雨により被災した道路や河川の復旧を行いました。

一般廃棄物処理 事業費1億9,683万円

ごみの分別収集、減量化、資源化を推進し、クリーンセンターの安定的な稼働に努めました。

地域 の宝を守り、育み、活用できる暮らし

学校施設整備

事業費8億404万円



上富良野小学校校舎改築と防災資機材倉庫整備のほか、上富良野中学校校舎改修に向けた調査基本設計などを行いました。

放課後子どもプラン

事業費1,203万円

働く保護者をバックアップするとともに、放課後の子どもたちの安全な居場所づくりを行っています。

上富良野高等学校振興対策

事業費872万円

特色ある、地域に根ざした学校づくりのため、上富良野高校教育振興会に対して補助金を交付。生徒の通学費用についても助成しています。

郷土館の管理

事業費1,328万円

上富良野の歴史や生活文化に触れるための施設、郷土館。所蔵する文化財の良好な保存と伝承のため、老朽化した屋根と外壁の塗装を実施しました。

吹上温泉保養センター改修

事業費2,308万円

源泉貯湯槽のろ過用砂利の入れ替えを行い、源泉かけ流し温泉施設としての環境整備を行いました。

町営住宅の整備

事業費8,409万円

泉町南団地1号棟整備のための実施設計と既存住宅の解体工事を行いました。

後継者就業対策

事業費296万円

農業、商工業の後継者に対して「担い手サポート奨励金」を2年間交付し、就業を支援しています。

誇りと責任、役割を分かちあえる暮らし

保健福祉総合センターかみん運営

事業費6,103万円

役場保健福祉課、地域包括支援センター、社会福祉協議会のほか、社会福祉法人が運営するデイサービスセンターかみん、訪問看護ステーションが連携し、総合的な福祉の推進に取り組んでいます。
利用実績 延べ70,744人

自衛隊基地対策

事業費658万円

自衛隊基地周辺の整備計画の調整や自衛官募集事務、上富良野駐屯地の現状維持に向けた活動、関係団体との連絡調整、協力団体への補助を行いました。

快適 で楽しく 潤いのある暮らし

地場産品普及推進

事業費100万円

6次産業化などの取り組みにより製品化された地場産品をPRするための経費について、町特産品推進協議会に対し負担しています。



日の出公園管理

事業費5,897万円

町の観光拠点として良好な管理を行うとともに、古くなったラベンダーの植え替え、オートキャンプ場コテージ改修を行いました。

超高速ブロードバンド環境整備

事業費1,574万円

N T Tが提供する高速通信サービスエリアと農村地区におけるインフラ格差を解消する、高速通信環境整備のための実施設計を行いました。

予防接種・健康診査・各種検診

事業費3,550万円

伝染病の予防接種、感染症の早期発見やまん延防止のための検診、がん検診などを実施しました。

観光振興計画ワーキング推進

事業費110万円

平成24年度に策定した観光振興計画の具現化に向けて「観光おもてなし向上塾」「観光ワークショップ」などのワーキングを実施しました。

新規開業等支援

事業費208万円

購買力の町外流出に歯止めをかけるとともに、町内の商店街活性化、雇用創出のため、新規開業や新たな事業展開を行う事業主に対して設備資金、運転資金、正規雇用の人件費などを助成しています。

協働のまちづくりの推進

事業費138万円

上富良野町自治基本条例に基づいた協働のまちづくりを推進するため、研修会などを開催。また、自治基本条例の見直しに当たり、町内の1,000世帯を対象にアンケート調査を実施しました。



自治会活動の推進

事業費900万円

自主的な自治活動と協働のまちづくりを支援・推進するため、使途を限定しない住民会交付金や自治活動奨励補助、公園緑地管理への補助を実施しました。

特別会計・企業会計

町には6つの特別会計と2つの企業会計があります。

水道事業会計の赤字額については、過年度分損益勘定留保資金・当該年度分損益勘定留保資金で補てん済みであり、実質的にはすべての会計で黒字決算となりました。

ただし、各会計は一般会計からの繰入金(総額7億1,278万円)により支えられている実態にあることから、今後もなお一層健全な財政運営に向けて努力していきます。

会計名	歳入 (前年比較)	歳出 (前年比較)	差引額 (前年比較)	歳入のうち一般会計からの繰入額	参考	
【保険料や使用料などの収入で特定の事業を行うための会計】 特別会計	国民健康保険	13億7,269万円 (▲4,743万円)	13億7,181万円 (117万円)	88万円 (▲4,860万円)	1億746万円 (18万円)	年平均加入世帯数 1,696世帯 年平均加入者数 3,101人 1人あたり診療費 一般 269,687円 退職 362,497円
	後期高齢者医療	1億2,351万円 (368万円)	1億2,315万円 (381万円)	36万円 (▲13万円)	3,730万円 (▲60万円)	年平均被保険者数 1,705人 1人あたり医療費 879,634円
	介護保険	8億837万円 (▲404万円)	7億9,282万円 (▲1,071万円)	1,555万円 (667万円)	1億3,987万円 (275万円)	被保険者数 3,227人 要介護認定者数 408人 1件あたり給付額 居宅(介護給付) 37,853円 居宅(予防給付) 17,547円 地域密着施設 233,260円 267,263円
	ラベンダーハイ ツ事業	2億9,420万円 (▲118万円)	2億7,877万円 (48万円)	1,543万円 (▲166万円)	38万円 (▲11万円)	1日平均施設利用者数 47.5人 1日平均短期入所利用者数 7.9人 1日平均通所介護利用者数 18.9人
	簡易水道事業	7,501万円 (1,420万円)	6,278万円 (336万円)	1,223万円 (1,084万円)	4,256万円 (▲228万円)	給水戸数・有収水量(料金収入の対象となった水量) 東中地区 196戸 47,578m ³ 西部地区 108戸 30,707m ³ 江花地区 43戸 10,887m ³
	公共下水道事業	4億989万円 (▲4,098万円)	4億825万円 (▲4,096万円)	164万円 (▲2万円)	1億4,016万円 (1,851万円)	水洗化率 90.7% 1m ² あたり使用料収入 157.0円 1m ² あたり汚水処理費 311.5円
	特別会計合計	30億8,367万円 (▲7,575万円)	30億3,758万円 (▲4,285万円)	4,609万円 (▲3,290万円)	4億6,773万円 (1,845万円)	
【独立採算を原則とする会計】 企業会計	病院事業	8億3,324万円 (▲7,624万円)	8億5,805万円 (▲3,873万円)	▲2,481万円 (▲3,751万円)	2億3,966万円 (1,525万円)	1日平均外来患者数 112.8人 1日平均入院患者数 50.7人 内訳 一般病床 25.8人 老健施設 24.9人
	水道事業	1億7,666万円 (110万円)	2億1,701万円 (▲600万円)	注1 ▲4,035万円 (710万円)	539万円 (95万円)	給水人口 10,001人 1m ² あたり収益 183円 1m ² あたりかかる費用 133円
	企業会計合計	10億990万円 (▲7,514万円)	10億7,506万円 (▲4,473万円)	▲6,516万円 (▲3,041万円)	2億4,505万円 (1,620万円)	

- 表中の数字は、1万円未満を四捨五入しているため、端数整理により合計額などが異なる場合があります
- 注1～資本的収支の赤字額については、過年度分損益勘定留保資金、当該年度損益勘定留保資金で補てん済み

資金不足比率 【資金の不足額÷事業の規模】

公営事業ごとの赤字の大きさが、事業の規模(料金収入)に対してどの程度あるかを示すものです。

公営企業は、必要な費用を自らの料金収入で賄う独立採算制が原則です。

家庭で例えると、すでに自立した子どもでも、赤字や借金が増えると、親(一般会計)は無関係ではられません。親に影響を及ぼさないよう個々の収支をチェックするための指標です。

資金不足比率	公共下水道事業	— (1.2%黒字)	経営健全化基準	20%
	簡易水道事業	— (5.6%黒字)		
	病院事業	— (63.7%黒字)		
	水道事業	— (176.1%黒字)		

もうちょっと詳しく見てみよう！

町の借金

借入残高 (111億1,215万円÷人口・世帯)
 町民 1人あたり 980,513円
 1世帯あたり 2,145,617円

町債

区分		残高
一般会計		71億9,383万円
特別会計	簡易水道事業	5億4,649万円
	公共下水道事業	27億 864万円
	ラベンダー・ハイツ事業	5,994万円
企業会計	病院事業	7,266万円
	水道事業	5億3,059万円
合計 (前年比較)		111億1,215万円 (▲1億5,933万円)

町の貯金

貯金額 (26億8,627万円÷人口・世帯)
 町民 1人あたり 237,030円
 1世帯あたり 518,685円

基金

種類	残高	
財政調整基金【突発的な災害や緊急時に備えたり年度間のお金の不均衡を調整するもの】	5億2,335万円	
減債基金【借金の返済の増加に備えるもの】	2億 681万円	
特定目的基金 【特定の目的のために積み立てるもの】	公共施設整備基金	11億8,314万円
	農業振興基金	2億4,817万円
	十勝岳地区振興基金	1,756万円
	国内外交流推進基金	7,086万円
	国営土地改良事業負担金基金	1億 960万円
	地域福祉基金	2億5,445万円
	児童生徒教育振興基金	1,089万円
	ラベンダーの里ふるさと応援基金	1,776万円
一般会計合計 (前年比較)	26億4,259万円 (3億7,874万円)	
国民健康保険財政調整基金	18万円	
介護保険事業基金	3,928万円	
ラベンダー・ハイツ施設整備基金	422万円	
特別会計合計 (前年比較)	4,368万円 (▲1,002万円)	
全会計合計 (前年比較)	26億8,627万円 (▲3億6,872万円)	
北海道備荒資金組合基金	2億 903万円	

町民 1人(1世帯)あたり算出
 [平成26年3月31日現在]

人口 11,333人 (前年比 ▲253人)
 世帯 5,179世帯 (前年比 ▲71世帯)

依存財源と自主財源

町税をはじめ、保健福祉総合センターかみんや社会教育総合センターの使用料、ごみ処理の手数料など、町が自ら収入できる自主財源の総額でも3割にも満たないのが実情で、町の収入の39.0%が国からの地方交付税で賄われています。交付税は収支の不足額を決められたルールに基づいて算定され、一定割合を差し引いて国が補てんする制度です。

しかし、交付税の財源はあくまでも国税。集まった税金以上に交付されるものではありません。税収が上がらなければ配分額も少なくなりますので、町の収支不足分の全額を補てんできるものではありません。そこで、重要になってくるのが、少しでも多くの自主財源を確保することです。

使用料、手数料については町民の皆さんに応分の負担をいただくとともに、税の徴収については収入の確保と税負担の公平性担保のため、滞納者に対する滞納処分(財産の差押)を徹底し、平成25年度には137件執行しました。

その結果、景気の低迷から全国的に税収が落ち込む中、滞納総額の圧縮と徴収率アップという結果となりました。

	平成25年度 徴収率	平成24年度 徴収率	平成25年度 滞納総額	平成24年度 滞納総額
町税	98.1%	97.8%	1,805万円	2,088万円
国民健康保険税	93.3%	91.3%	2,152万円	2,665万円

貯金と借金

家計で言うなら、町債は借金(ローン)、基金は貯金ということになりますが、個人のローンと少しだけ違う点があります。それは「世代間の負担の公平性」ということです。

例えば、公共施設は何十年も使用します。建設時の一時的な資金不足の対応という意味もありますが、それだけでなくその建設財源を、施設を使用する後の世代にも負担していただくためにローンという形で返済していきます。

一方、貯金に当たる基金は、昨年のように災害が多発するなど不測の事態や、将来のさまざまな経費負担に対応できるように蓄えておくものです。

今後においても、貯金と借金のバランスを取りながら、健全な財政運営に努めます。

町民1人あたりで見ると

()は前年比較

- 道路や公共施設の整備など建設事業 (18億3,247万円÷人口) 161,693円 (75,302円)
- 借金の返済など (8億9,514万円÷人口) 78,985円 (▲1,540円)
- 貯金の積立て (5億7,560万円÷人口) 50,790円 (38,364円)
- 職員の給料や議員の報酬など人件費 (10億2,304万円÷人口) 90,271円 (3,601円)
- 高齢者や障がい者などへの社会保障費 (6億3,008万円÷人口) 55,597円 (3,255円)
- 町立病院運営に対する助成 (2億3,966万円÷人口) 21,147円 (1,778円)
- 公共下水道事業に対する助成 (1億4,016万円÷人口) 12,367円 (1,867円)

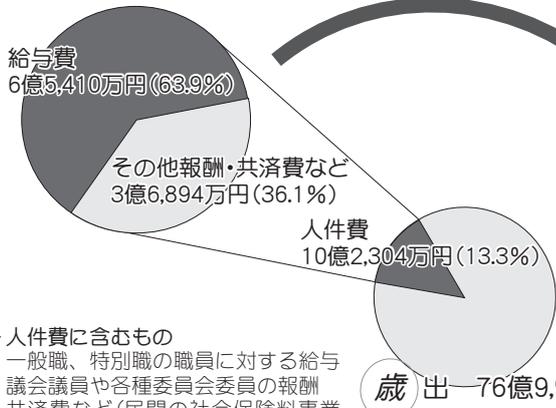
人件費・給与費の状況 平成25年度決算

町
職員数の状況
職員の給与と

平成25年度の職員給与の状況をお知らせします。

①人件費(一般会計決算)

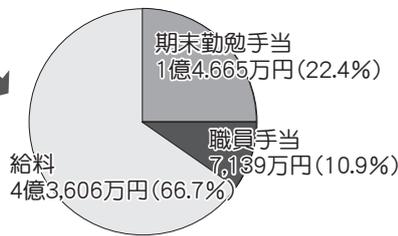
人件費 10億2,304万円



- ▶人件費に含むもの
- ・一般職、特別職の職員に対する給与
 - ・議会議員や各種委員会委員の報酬
 - ・共済費など(民間の社会保険料事業主負担分に相当)

②職員給与費(一般会計決算)

給与費 6億5,410万円



- ▶給与費に含むもの
- ・職員に毎月支給される給料
 - ・各種手当(退職手当を除く)
- ▶一人あたり平均給与費
(一般職110人+特別職3人=113人)
・578万8千円

歳出 76億9,990万円

職員の平均給与・平均年齢・初任給など 平成25年4月1日現在

③職員初任給

区分		上富良野町	北海道
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円

④職員給与・年齢

区分	上富良野町		北海道	
	平均給与月額	平均年齢	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	367,998円	42.3歳	396,550円	45.4歳
技能労務職	312,500円	59.3歳	367,668円	50.3歳

⑤一般行政職の級別職員数など

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職務 相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	17人	16.7%
2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	0人	0%
3級	1 主査等の職務 2 主任の職務 3 困難な業務を処理する主査等の職務 4 困難な業務を処理する主任の職務	25人	24.5%
4級	1 主幹等の職務 2 特に困難な業務を処理する主査等の職務	28人	27.4%
5級	1 課長等の職務 2 困難な業務を処理する主幹等の職務	21人	20.6%
6級	困難な業務を処理する課長等の職務	11人	10.8%

区分	上富良野町		類似団体	
	平均給与月額	平均年齢	平均給与月額	平均年齢
税務職	353,167円	37.9歳	354,921円	39.9歳
福祉職	351,554円	43.7歳	301,401円	40.6歳
医師	1,158,000円	48.3歳	1,187,380円	48.9歳
看護・保健職	368,202円	42.2歳	330,651円	41.4歳

⑥職員の経験年数別・学歴別平均給与月額

区分	学歴	経験年数 10~14年	経験年数 15~19年	経験年数 20~24年
		大学卒	対象者なし	350,100円
一般行政職	高校卒	259,400円	286,900円	333,800円

⑦特別職の報酬など

区分	給料(報酬)月額	期末手当	退職手当		
			算定方式 (退職日の給料月額×支給割合×在職期間)	1期の手当額	支給時期
町長	720,000円	(平成25年度支給実績) 3.5 月分	20.504 月分	14,762,880円	任期満了時
副町長	600,000円		12.936 月分	7,761,600円	
議長	275,000円	(平成25年度支給実績) 3.5 月分			
副議長	205,000円				
議員	170,000円				

職員の手当の状況

⑧ 特殊勤務手当

支給実績(平成25年度決算)	5万1千円
支給職員一人当たり平均支給額(平成25年度)	8,500円
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成25年度)	5.3%
★手当の種類 ○滞納処分従事手当 ○防疫等作業手当	

⑨ 期末手当・勤勉手当

上富良野町	北海道	国
一人当たり平均支給額(平成25年度) 126万2千円	一人当たり平均支給額(平成24年度) 155万2千円	
(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(平成24年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(平成24年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 なし ・管理職加算 なし	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%

※()内は、再任用職員に係る支給割合。

※北海道、国の平成25年度数値が未公表のため、平成24年度の数値を使用。

⑩ 時間外手当

年度	支給実績	支給職員一人当たり平均支給年額
平成25年度	1,687万3千円	21万6千円
平成24年度	1,509万2千円	18万2千円

⑪ その他の手当

手当名	内容及び支給単価	支給実績(平成25年度決算)	支給職員一人当たり平均支給年額(平成25年度決算)	国の制度との異同
扶養手当	配偶者 13,000円 扶養家族 6,500円 16歳から22歳まで5,000円加算	1,537万2千円	256,200円	同じ
住居手当	借家・借間 27,000円以内	687万3千円	264,346円	同じ
通勤手当	自動車など使用の場合 通勤距離に応じて1km475円を 乗じて得た額	128万9千円	85,933円	異なる 自動車など使用の場合の額
管理職手当	課長職 40,000円 主幹職 30,000円	1,098万円	378,621円	異なる 支給額
寒冷地手当	世帯主である職員(扶養あり) 131,900円 その他の世帯主である職員 72,900円 その他の職員 51,700円	1,092万5千円	98,419円	同じ

職員数の状況

各年4月1日現在

⑫ 部門別職員数

部門	区分	職員数		対前年増減数
		平成25年	平成24年	
一般会計部門	議会	3	3	±0
	総務	25	24	1
	税務	6	6	±0
	労働	—	—	—
	農林水産	11	12	-1
	商工	4	4	±0
	土木	8	7	1
	民生	29	30	-1
	衛生	11	11	±0
	小計	97	97	±0
教育部門		14	14	±0
消防部門		—	—	—
小計		111	111	±0
公営企業会計部門	病院	46	45	1
	水道	3	4	-1
	交通	—	—	—
	下水道	3	3	±0
	その他	25	24	1
小計		77	76	1
合計		188	187	1

定員適正化計画の数値目標と進捗状況

⑬ 定員適正化目標(数)

	始期	終期	数値目標
第4次職員数適正化計画	平成23年4月1日	平成27年4月1日	計画 193人→186人 平成22年12月1日現在の職員数を基に設定
平成25年4月1日現在における職員数 189人 (富良野広域連合派遣職員を含む)			

問合せ

総務課総務班 ☎6400

行政ホームページ <http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/>

忘れていませんか？ 健康診断

11月19～21日に
今年度最後の特定健診を行います

国保の方

7月の特定健診を受けられていない方や、新たに国民健康保険に加入された方を対象とした特定健診を10月20日に実施します。10月下旬に案内を送付しますので、忘れずに受診してください。

また、特定健診とがん検診が一緒に受けられるセット健診や、レディース健診もあります。事前申込み制なので、待ち時間も少なくオススメです。

●健診Q&A

Q 通院していますか、健診を受けたい方はいですか？

A 生活習慣病以外で通院している場合は、生活習慣病に関する検査をしていないことがあります。また、生活習慣病で通院している方も、健診結果から生活習慣を見直し、体への影響を把握して治療することで、重症化を予防できます。通院している方も受診してください。

Q 職場で健診を受けていますが…。

A 特定健診受診率と保健指導実施率には目標値があり、値を上回ると皆さんの保険料を安く抑えることができる仕組みになっています。健診結果を下記まで提出していただくと、受診率の向上につながりますので、職場検診の方もご協力をお願いいたします。

Q 昨年まで職場検診を受けていたが退職したので、町の特定健診を

11月には、まだ健診を受けていない方と国保以外の方を対象とした特定健診を実施します。自分の体を知るためにもぜひ受診してください。

国保以外の方

国民健康保険以外の被扶養者の方(協会けんぽなど)には、加入中の健康保険から特定健診の案内や受診券が届きます。この受診券を使用して、町で実施する特定健診を受けることが可能です。

また、国保の方と同様に、セット健診やレディース健診も受けられます。

●健診Q&A

Q 受診券が届いていません。

A 各健康保険者へお問合せください。

Q 受診料はかかりますか？

A 受診券や問診票などを郵送しますので、問合せ先へご連絡ください。

40歳以上の方

町では、40歳以上の方を対象に肺がん検診を無料で実施しています。職場検診などで肺のレントゲン検査を行っていない方は年に1回、肺がん検診の受診を。

申込み・問合せ

特定健診には、問診票などが必要です。お持ちでない方や新たに受診を希望される方は、お問合せください。

保健福祉課健康推進班

☎09087

上富良野町国保の特定健診実施内容

人間ドック学会 推奨項目		町独自の 膵臓 <small>すいぞう</small> の検査	特定健診 国が示す 特定健診 基本項目	上富良野 町国保の 特定健診 実施内容
5項目		アミラーゼ	を追加	
計測	身長、体重、腹囲、BMI		★	○
問診・診察	問診、診察		★	○
血圧	収縮期血圧/拡張期血圧		★	○
血中脂質	総コレステロール、中性脂肪		★	○
	HDLコレステロール、LDLコレステロール		★	○
	non-HDLコレステロール			○
肝機能	AST、ALT、γ-GT		★	○
	アルブミン、コリンエステラーゼ			○
	ZTT、総ビリルビン、ALP			●追加
膵機能	アミラーゼ			●町独自
腎機能	血清クレアチニン、eGFR、血清尿酸			○
血液一般	ヘマトクリット値、血色素、赤血球		△	○全員
	血小板、白血球			●追加
代謝系	空腹時血糖、HbA1c		いずれが★	○両方
尿検査	尿糖、尿蛋白		★	○
	尿潜血			○
生理学的検査	心電図検査、眼底検査		△	○全員
腹部超音波検査	腹部超音波 (エコー)			●希望者

★必須項目 ○実施項目 △医師の判断で実施 ●H26から追加項目

健診日程

●健診会場

保健福祉総合センターかみん

健診の種類	【若年者健診】		【特定健診】		【後期高齢者健診】
対象年齢 平成27年3月31日現在	20歳～39歳 昭和50年4月1日～ 平成7年3月31日生まれ		40歳～74歳 昭和15年4月1日～ 昭和50年3月31日生まれ		75歳以上 昭和15年3月31日 以前生まれ
加入している健康保険	上富良野町 国民健康保険	被用者保険 (国保以外の保険)	上富良野町 国民健康保険	被用者保険 (国保以外の保険)	後期高齢者 医療保険
健診案内	6月下旬にあり	なし	6月下旬にあり	健康保険により異なります。加入中の保険に確認を	6月下旬にあり
受診券	なし	なし	あり		あり
事前申込み	不要	必要	不要	必要	不要
健診内容	身体測定 血圧測定 尿検査 血液検査 診察		【共通項目】身体測定・血圧測定 血液検査・尿検査・診察		身体測定(腹囲以外) 血圧測定 尿検査 血液検査 診察
			追加の血液検査・眼底検査・心電図	健康保険によって異なります	
受診料	1,000円		40～69歳 2,000円 70～74歳 1,000円	加入中の健康保険に確認を	500円
健診日時	11月20日(木) 6:00～11:00		11月20日(木) 6:00～11:00	11月21日(金) 6:00～11:00	11月20日(木) 6:00～11:00
持参するもの	●保険者証 ●受診料 ●問診票など送付した書類一式	●保険者証 ●受診料 ●問診票など送付した書類一式	●保険者証 ●受診券 ●受診料 ●問診票など送付した書類一式	●保険者証 ●受診券 ●受診料 ●問診票など送付した書類一式	●保険者証 ●受診券 ●受診料 ●問診票など送付した書類一式
備考	特定健診の対象外 町の独自事業				

*がん検診は特定健診と一緒に受けられます。

検診の種類	特定健診 + がん検診					がん検診	
	レディース健診		セット健診			結核検診 肺がん検診	前立腺がん 検診
	特定健診+子宮頸部がん+乳がん検診		特定健診+胃がん検診+大腸がん検診+腹部超音波検査				
検査方法	子宮頸部 がん検診 子宮頸部細胞診 超音波検査	乳がん検診 マンモグラフィ 検査、視触診	胃がん検診 胃バリウム 検査	大腸がん検診 便潜血反応 検査2日法	腹部超音波 検査 腹部エコー	胸部X線検査	P S A検査 (血液検査)
対象年齢	20歳以上	40歳以上	30歳以上	40歳以上	40歳～74歳 の国保の方	肺がん検診 40歳以上 結核検診 65歳以上	50歳以上の 男性
受診料	20～39歳 2,700円 40～69歳 5,700円 70～74歳 3,250円 75歳以上 2,350円		①若年者健診+胃がん検診 30～39歳 2,500円 ②特定健診+胃がん検診+大腸がん検診+腹部超音波検査 40～69歳 6,200円 70～74歳 3,100円 ③後期高齢者健診+胃がん検診+大腸がん検診 75歳以上 1,750円			無料 ※必要時に、 喀痰検査 69歳以下 1,000円 70歳以上 500円	1,700円
事前申込み	必要		必要			6月下旬に 個別案内	当日申込み
日時	11月19日(水) 7:00～7:30 8:00～8:30 9:00～9:30 10:00～10:30 11:00～11:30		①胃がん検診+大腸がん検診+腹部超音波検査 11月21日(金) 6:00 6:30 7:00 7:30 8:00 8:30 ②胃がん検診+大腸がん検診 11月21日(金) 6:00～6:20 7:00～7:20 8:00～8:20 ③大腸がん検診 国保・後期高齢者 11月20日(木) 6:00～11:00 国保以外 11月21日(金) 6:00～11:00			国保・後期高齢者 11月20日(木) 6:00～11:00 国保以外 11月21日(金) 6:00～11:00	

パブリックコメント あなたのご意見をお寄せください

上富良野町避難行動要支援者名簿に関する条例(案)



町では、災害時に避難支援が必要な方の個人情報の取り扱いについて定める「上富良野町避難行動要支援者名簿に関する条例」(案)の制定を検討しています。

災害時における迅速な避難体制づくりのため、皆さんからのご意見を募集します。

□現在までの経緯

平成23年の東日本大震災では、犠牲者の多くが高齢者や障がい者であったことから、災害時に自力での避難が難しい方に対する避難支援などの強化が急務となっています。

上富良野町も高齢化や核家族化が進み、自ら避難することが困難な住民が多いため、町では「上富良野町災害時要支援者支援制度実施要綱」に基づいて「災害時要支援者名簿」を作成し、災害時にはこの名簿により避難支援などに当たることとしています。

また、平時時から自主防災組織や町内自治会に個人情報を提供し、地域における避難支援などの体制づくりに努めているところです。

しかし、個人情報の提供には、対象者本人の同意が必要であり、個別の同意確認が難航していることから、情報の提供が進んでいないのが現状です。

□条例制定の目的

平成25年6月の災害対策基本法の改正により、名簿の取り扱いが変更されたことから、平成26年3月の上富良野町地域防災計画の改訂で、従前の「災害時要支援者名簿」から「避難行動要支援者名簿」へ改訂しています。

改正での大きな変更点は、町が要配慮者(旧災害弱者)のうち、避難行動要支援者対象者の範囲を決定して名簿の作成を行い、災害時には、その名簿に

より要支援者(旧要配慮者)の救助などの確認に使用。平時時には、避難支援に携わる関係者(避難支援等関係者)へ名簿を提供し、災害発生時の円滑で迅速な避難に役立てるものです。

しかし、法律上、名簿の提供には本人の同意が必要と定められています。そこで、町が保有する「避難行動要支援者」の個人情報を、本人から拒否の意思表示(非同意)がない限り、平時から自主防災組織や自治会などに提供し活用することを目的として、条例を制定するものです。

□条例で定める事項

- ・ 提供する個人情報の対象者
- ・ 提供する個人情報の項目
- ・ 個人情報の提供先
- ・ 個人情報の適正管理

□今後のスケジュール

今回のパブリック・コメントの意見を基に最終案を作成し、条例案を上富良野町議会で審議いただきます。

条例が制定されましたら、名簿掲載者全員に個人情報提供の可否についての意思確認を行い、制度運用の環境が整い次第、避難支援等関係者へ名簿の提供を開始する予定となっています。



条例(案)に対する、皆さんのご意見をお寄せください。

募集期間

10月10日(金)～11月10日(月)

閲覧方法

ここに掲載しているのは条例案の要旨です。条例案の全体を閲覧になる場合は、町内9か所に設置してある町民ポストに備え付けの冊子が、町のホームページにおいて閲覧してください。

町民ポスト設置場所

役場、保健福祉総合センターかみん、社会教育総合センター、公民館、町立病院、上富良野郵便局、JR上富良野駅、コミュニティプラザ中茶屋、JAふらの上富良野支所のホームページ

提出方法(様式は自由です)

持参、郵送、ファクス、電子メール、町民ポスト(右の9か所)

※提出する意見には住所、氏名(団体名)、電話番号を記載してください。記載のない場合は無効になります。

結果の公表

12月上旬

問合せ

☎071-0596

上富良野町大町2丁目2番11号

総務課基地調整室

☎6980 ☎5362

kch@town.kamifuranoh.jp

上富良野町協働の まちづくり推進委員会

8月4日(月)、今年度1回目となる協働のまちづくり推進委員会が開催されました。

委員会は平成22年度に設置され、町内10団体からの推薦12人と一般公募3人の15人で構成。これまで「協働のまちづくり基本指針」「協働のまちづくり行動指針(職員用手引き)」「まちづくり活動助成制度等」「自治基本条例の見直し」について協議してきました。

新委員の任期は平成28年3月



『協働』で まちづくり!

東明ひまわりの会による「おもてなし花植え作業」の準備風景

31日まで。今後は事業の評価と推進方策について2年間かけて検討します。



出席した新委員13人に、向山町長から委嘱状が手渡されました

今年度の取り組み (9月末現在)

❑まちづくり活動助成事業
対象団体 町内のNPO法人や

3人以上の町民で構成された団体が取り組む地域振興などのまちづくり活動
申請額 18万5千円

❑ふまねっとクラブ

介護予防などに効果的な「ふまねっと運動」普及のため、サポーター育成講習会や学習会の開催のほか、地域での教室を支援しています。

❑かみふ子育てネット

「Venevo」事業を活用し、命の大切な

どを考慮するドキュメンタリー映画「生まれる」の自主上映会を開催。子育て情報をネットワーク化するなど、子育て環境の向上に取り組んでいます。

❑住民自治活動奨励事業

申請額 34万3千円

対象事業 住民会・町内会などが行う自主的・先進的な住民自治活動

❑南町、草分、泉町、旭の各住民会

高齢者と地域住民の交流の場として、認知機能や歩行機能の改善につながる「ふまねっと運動」教材を整備。

❑島津住民会

島津コミュニティ広場にパークゴルフホールを住民自らが整備(資材購入費などに助成)。※いずれの事業も受け付け中です。担当にご相談ください



自ら整備したパークゴルフコースでプレーを楽しむ島津住民会の皆さん

自治会の加入率って、 どれくらい?

町内の自治会(住民会・町内会など)に加入しているのは4千158世帯(広報9月25日号發送部数で、町内全世帯の4千708世帯平成26年9月末住民基本台帳に対し88.3%となっています。道内全体の平均加入率は89.6%、町村では93.0%北海道町内会連合会「町内会・自治会組織基本調査」平成24年9月実施)で、未加入の内訳は「アパー、マンション、借家などに住む家族世帯」が51.2%、「単身世帯」が31.5%という結果でした。

町内の調査数値はありませんが、自治会の役員から聞かれる声では、同様の傾向にあると思われる。

自治会に加入しよう!

少子高齢化社会における地域づくりでは「自助・共助・公助」の関係性が重要といわれていて、中でも「共助」に当たる自治会などの地域活動や、ボランティア組織、NPO法人など団体の取り組みが「カギ」を握るとされています。

昔ながらの「近所づきあい」が希薄になっている現代。児童の安全確保や独居高齢者の安全確認など日常のことだけでなく、災害時の避難など、自治会の果たす役割はより大きくなっているといえます。自治会に加入して、安全・安心な、笑顔あふれる地域をつくらせていきましょう!

☆自治会ではこんな活動をしています☆

- ◆ふれあい交流活動 盆踊りやふれあいサロンなど親睦行事、スポーツ活動、子ども会・老人クラブ活動など
- ◆安全・安心活動 生活灯の設置・管理、自主防災・防犯活動など
- ◆生活環境の維持・改善活動 ごみステーションの設置・管理、地域環境美化活動、集会所施設の維持管理など
- ◆相互扶助活動 各種募金への協力、葬儀などの互助活動
- ◆自治活動 総会や役員会の開催、町内会への加入促進、回覧など

問合せ 町民生活課自治推進班 ☎69985

町では転入された方に町内会加入の案内を配布しているほか、自治会活動に関する相談にも応じています。

9/3 全道大会に挑む選手に スポーツ大会報奨金

9月3日と18日、スポーツで全道大会に出場する選手に対して、服部久和



9月3日、全国大会に向けての意気込みを語る上富良野中学校の陸上部と卓球部

教育長より青少年スポーツ大会選手参加報奨金が手渡されました。大会には、上富良野中学校の陸上部(第16回

北海道ジュニア陸上競技選手権大会、第21回北海道中学校新人陸上競技大会)と卓球部(北海道卓球大会選手権大会)、野球部(第6回全日本春季軟式野球北海道予選大会)、富良野緑峰高校の星川光希さん(全道高等学校体育大会少林寺拳法男子単独演舞)が出場。

その結果、上富良野中学校陸上部が中学校新人陸上競技大会、女子4×100mで優勝。また、ジュニア陸上競技選手権大会で、西塚大悟さんと山内沙耶佳さんが砲丸投げ男子と女子の部で1位を獲得し、11月1日から横浜市で行われる、ジュニアオリンピック陸上競技大会への切符を勝ち取りました。

9/7 盲導犬と体験歩行も ふれあい広場

社会福祉協議会主催の第22回かみふらのふれあい広場が、社会教育総合センターで行われました。

年齢や障がいの有無に関係なく参加できる「ふれあい交流会(福祉運動会)」をはじめ、車いすや手話の体験広場、日赤奉仕団によるカシートの炊き出しも行われました。体験の中で感心を集めたのが盲導犬体験。アイマスクを



盲導犬に誘導されて廊下を歩く

付け、実際に盲導犬と廊下を歩行した子どもたちは、段差がある場所ですまって知らせる盲導犬の姿に感心した様子で、「えらいね!」とねぎらいの言葉を掛けていました。

9/12 農機具事故で負傷者 を救い3人が表彰



表彰された(左から)山本さん、藤崎さん、松岡さん

日の出地区で起きたトラクター事故で、負傷者を迅速に救助したことから9月12日、同地区の農家、藤崎祐一さんと山本忠和さん、松岡宏幹さんの3人が、富良野広域連合消防本部原一志消防長より表彰を受けました。

7月30日、女性がバッテリー交換中のトラクターと農機具の間に挟まれる事故が発生。その夫から助けを求める電話を受けた藤崎さんは、近所の山本さん、松岡さんと現場へ。事故の状況から、松岡さん宅のトラッククレーンを使い女性を救助しました。事故から救助完了までの時間は、わずか8分。原消防長は「的確な判断が、救助につながった」と3人を称えました。

9/19 秋の全国交通安全運 動が始まります!

秋の全国交通安全運動が9月21日から始まるのに先立ち、商工会女性部による交通安全キャンペーンが、町内のスーパー2店舗前で行われました。

「交通安全運動が始まります。交通事故に気を付けて!」と声を掛けながら、一人ひとりにチラシとポケットティッシュを手渡しました。

この日は、時間をずらして生活安全推進協議会の交通安全全部によるキャンペーンも行われ、靴に張り付ける夜光反射材などを配り、日没が早まる秋の交通事故防止を呼び掛けました。



将来のドライバー(!?)にも交通安全をPRする女性部員

9/20 全国フットパスフォーラム
in かみふらの 道を楽しむ



山頂付近に雪をいただいた十勝岳連峰を眺めながら、草原を歩く



朝の木漏れ日の中、坂道を上る



晴れ渡った青空に足取りも軽く!



ベベルイの澄んだ湧水に感嘆の声

ゴール! 自然と笑顔がこぼれる

「素晴らしい!」「スケールが違っ!!」など口々に称賛の声が上がっていました。

ゴール! 自然と笑顔がこぼれる。3つに分かれ、それぞれ希望のパスへ。同行した佐川道路パス(白新〜旭野地区)では、真っ青に晴れ渡った空の下、牧草畑が広がる緑の草原の小径(こみち)を、白い雪帽子をいただいた十勝岳連峰の山並みを間近に望みながら歩くという、まるで絵がききのような絶景に、参加者からは「素晴らしい!」「スケールが違っ!!」など口々に称賛の声が上がっていました。

9月20〜21日の2日間にわたり町内で開催され、道内はもとより、全国各地から延べ約300人が参加しました。
初日は、中富良野町の本幸地区から町内の東中地区までの約6.5kmを歩く、多田農園湧水パスでのフットパスで幕開け。このパスは全国フォーラム用に準備した特設コースで、富良野岳のふもとに

湧き出るベベルイの透き通った水、黄金色に染まり、収穫を待つ棚田などの見どころに、参加者からは感嘆の声が漏れていました。
午後は保健福祉総合センターかみに会場を移し、この日のために用意されたふらの演劇工房によるフットパスをテーマにした演劇に引き続き、基調講演と道内のフットパスの活動事例紹介、パネルディスカッションが行われ、夜には交流会も開かれました。
2日目は十勝岳パス、千望峠パス、佐川道路パスの3つに分かれ、それぞれ希望のパスへ。同行した佐川道路パス(白新〜旭野地区)では、真っ青に晴れ渡った空の下、牧草畑が広がる緑の草原の小径(こみち)を、白い雪帽子をいただいた十勝岳連峰の山並みを間近に望みながら歩くという、まるで絵がききのような絶景に、参加者からは「素晴らしい!」「スケールが違っ!!」など口々に称賛の声が上がっていました。



秋でもかき氷は大人気!

楽しい時間を過ごしていました。

毎年、大勢の子どもたちが「カムカムしちやう」このお祭り。今年も社会教育総合センターで行われました。
子どもたちが大好きなスマートフォン、かためきコーナーのほか、かき氷やクレープ、綿あめ、焼きそば、たこ焼きなどの出店も並び、チケット売り場には長蛇の列ができていました。
アリーナでは中学・高校生のジュニアリーダーク「パレット」によるレクリエーション、青少年団体協議会によるスリッパ飛ばしなどのゲームも用意。子どもたちは食べて、飲んで、遊んで、盛りだくさんの楽しい時間を過ごしていました。

9/20 ああ、楽しかった!
カムカムしちやいな祭

9/24 家族と離れて自立の心をわくわく台宿



勉強後は、高さを競うペーパータワーに挑戦！

今年度2回目のわくわく台宿が、9月24～26日に行われ、小学4～6年生の14人が家庭を離れて、公民館での共同生活を体験しました。

台宿中の食事はすべて自分たちで準備。子どもたちは保健福祉課の小柳栄養士から調理の手ほどきを受け、慣れない手つきながらも、野菜たっぷりヘルシーディナーが完成しました！満腹になった後は宿題の時間。分からない問題はお互いに教え合うなど「真面目」に勉強した後は、本を読んだり、紙を自由な発想で積み上げ、高さを競うゲーム「ペーパータワー」に挑戦したりと、学年を超えて楽しい時間を過ごしていました。

9/27 初秋の風に吹かれて…町民歩こう会

本格的な紅葉にはまだ少し早かったものの、初秋の風が吹く中、美瑛町の白金温泉から吹上温泉保養センター白銀荘までの約10kmで行われました。

間近に十勝岳連峰、遠くは表大雪の山々までもが見渡せるさわやかな秋晴れとなり、休憩地点の望岳台には、色付き始めた十勝岳の山すそを見ようとたくさんの方々が訪れていました。

白銀荘到着後には教育委員会の職員手づくり「スペシャル豚汁」でお腹を満たし、参加者はふもとよりもちょっと早い、秋の一日を満喫しました。



大雪山系の最高峰、旭岳(後方の高い山)もくっきり！

9/27 秋の味覚も楽しめる十勝岳紅葉まつり

かみふらの十勝岳紅葉まつりが、町内2会場で行われました。

十勝岳温泉会場では、各宿泊施設から来場客に豚汁や甘酒のサービスのほか、お米などがプレゼント。一方、見晴台公園会場では、温泉無料入浴券などが当たる抽選会や、ジャガイモとウモロコシなどの無料試食、野菜の直売が行われるなど、楽しいイベントで盛り上がっていました。

無料試食には10時の開始前から多くの方が詰め掛け、かみふらの秋の味覚をおいしそうに頬張っていました。

9/27 せっけんづくりでエコを体験！環境フェア



調理後の油が大変身した廃油せっけんづくり

9月27～28日の2日間、社会教育総合センターで、環境について考える「環境フェア」が行われました。

会場ではエコ商品や環境保護に関するパネルの展示、ハイブリッドカーの試乗をはじめ各種体験イベントも実施。親子で体験できるエコバックや蜜ろうそく、廃油せっけんづくりを楽しみに、多くの人が訪れました。

廃油せっけんづくりでは、廃食用油と薬品を混ぜる作業が「理科の実験みたい」と子どもたちは興味津々。

交代で混ぜた液は、牛乳パックに詰めてお持ち帰り。「固まるまで1か月」という説明に、「早くできないかな」と完成を心待ちにしていました。



トウモロコシとジャガイモの無料試食コーナーは大盛況



楽しく学ぼう
いつまでも!

生涯学習情報

問合せ・申込み
教育振興課社会教育班 ☎5511



■総合展示(児童生徒・町民・文化連盟作品展ほか)

日時 11月1日(土)～2日(日)
9時～20時

場所 社会教育総合センター
アリーナ・ラウンジ
11月3日(月・祝) 9時～18時

第51回 総合文化祭

文化・芸術の秋ぞあ...

第51回総合文化祭を10月31日(金)～11月3日(月・祝)の4日間、社会教育総合センターなどで開催します。

文化と芸術の秋にふさわしい、町民の皆さんに楽しんでいただける内容を計画しています。詳しくは10月28日(火)の新聞折り込みチラシをご覧ください。

図書館「ふれんど」から

読書の秋。新刊が続々!

「すえずえ」(畠中恵著)、「マスカレード・イブ」(東野圭吾著)、「荒神」(宮部みゆき著)などの一般書のほか、楽しい児童書もたくさん入ってまーす!

読みたい本がないときは...

「この本が読みたいのにないよ〜」。そんなときは職員にお声掛けを! ふれんどでは、ご希望の本がある図書館を検索して借り受け、皆さんに貸し出する「図書館相互貸借」が可能です。

あるのは本だけじゃないよ!

ふれんどでは本だけでなく、「富良野地区視聴覚ライブラリー」で購入したDVDも貸し出ししています。ライブラリーは富良野沿線5市町村を2か月ごとに巡回。10月に入れ替えがありましたので、ラインアップも新しくなっていますヨ!



問合せ 図書館「ふれんど」 ☎3158

※座席は自由席です

■郷土館特別展示「かみふらのの遺跡(埋蔵文化財)展」

日時 総合展示と同じ

場所 社会教育総合センター小集会室

■各種事業

10月31日(金) 北海道舞台塾ふらの事業「みずのかけら」

時間 開場18時 開演18時30分

場所 保健福祉総合センターかみふら 多目的ホール

入場料 小・中・高校生 前売り・当日100円、大人 前売り500円・当日600円(就学前児童は入場不可)

※前売り券は10月10日(金)～24日(金)の間、社会教育総合センター、公民館で販売します。枚数に制限がありますので、早めにお求めください

●施設の利用を休止します

総合文化祭開催のため、次の期間施設の利用はできません。

期間 10月27日(金) 8時30分～11月4日(火) 12時

利用できない施設
社会教育総合センター(アリーナ、ランニングコース、コミュニケーションセンター、ラウンジ)、武道館

11月1日(土) 町民コンサート、町民ダンスの集い、フリーマーケット

11月2日(日) 小さな音楽会

11月3日(月・祝) 表彰式、少年の主

張上川総合振興局地区大会出場者発表、芸能発表、町民茶会、書道体験、七宝焼き、手造り石鹸無料配布

家庭教育シリーズ 第300号

子どもをよりよく育てる鍵は、学校と家庭の「目標を共有した取り組み」

上富良野西小学校長 佐々木雅宏

「生きる力」という言葉が登場したのは今から二十年近く前のことです。日本中のどこの学校でも、この生きる力をはぐくむことを目標に、教育活動が進められています。

生きる力は「確かな学力」「豊かな人間性」「健康と体力」の三要素から成ります。確かな学力については全国学力・学習状況調査が新聞報道などで取り上げられて話題となっており、各学校では学力向上に向けた取り組みが精力的に進められています。豊かな人間性にかかわっては「いじめ」などが問題となつていますが、その撲滅をめざした各種の取り組みが進められています。健康と体力では、早ね・早おき・朝ごはん運動などの生活習慣づくりをめざした取り組みも進められています。

各学校からは家庭に向けて、これらの課題解決に向けた取り組みを、各種通信や懇談などでお知らせしています。学校での取り組みの目的と内容を理解し、各家庭でも取り組みを進めることが力となり、大きな成果につながっています。

学校と家庭が共通の目標に向かい、互いに改善策を出し合い、行動することが子どもたちをよりよく育てる最大の鍵だと考えています。

教育振興課では「早ね早おき朝ごはん運動」を推進しています



あなたの意見を
町政へ！

お答えします

町民ポスト



【意見】

「このかわかりませんが夜・昼、たい肥の臭いがくさくて困ります。どこにかしてほしい。迷わくにならないように注意なり、指ごとして下さい。本当に大めいわくです。」

指ごとしていただけなければ、絶対に困ります。

匿名希望 女性

【回答】産業振興課農業振興班

「当町のような農村都市は、農地に取り囲まれるように市街地や住宅地が形成されており、農地が農地の土づくりには欠かさない堆肥(たいひ)の散布によつて、その臭いが市街地に流れ込むことは地域の特性上、やむを得ないところもあるかと思えますが、全ての町民のみならずが快適に、日々の営みや暮らしを送っていただくことが基本と考えています。」

「日ごろから、堆肥の完熟化や

堆肥舎の適正管理、畜産臭の抑制や衛生管理の徹底について励行しているところですが、引き続き農協などの関係機関と連携して、必要な対応を行つてまいります。」

「意見・要望を」お寄せください

町内9か所に町民ポスト、町のホームページに電子ポストを設置しています。町の行政施策などへの「意見・要望」をお寄せください。

「意見には詳細の確認が必要な場合もありますので、氏名、住所、電話番号をお書きください。匿名の場合でも担当課に内容を伝え協議しますが、「意見の内容と回答、対応については原則、広報かみふらには掲載しないことをご承知ください。」

「意見・要望と回答は、役場1階町政情報提供コーナーで公開します。」

問合せ 町民生活課自治推進班
☎0985

募集

平成27年度入校生

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間は1年か2年)を募集しています。

願書の受付期間は11月1日～12月20日です。詳しくは、左記かハローワーク富良野(☎③4121)へお問合せください。

申込み・問合せ 〒073-0115 砂川市焼山60番地

北海道障害者職業能力開発校 ☎0125-52-2774

FAX 0125-52-9177

北海道立旭川高等技術専門学院 平成27年度訓練生

募集科目 自動車整備科、システム制御技術科、印刷デザイン科、色彩デザイン科、建築技術科、造形デザイン科

訓練期間 平成27年4月～29年3月

応募資格 応募資格

【推薦】

- 高校推薦選考 平成27年3月に高等学校を卒業見込みの方
- 学び直し若年者自己推薦選考 (自動車整備科のみ) 入学年の4月1日現在の年齢が満25

の4月1日現在の年齢が満25

歳未満の方

【一般】 高校を卒業した方(来年3月卒業見込み含む)、もしくはこれと同等以上の学力を有すると認められる方

募集期間

【推薦】 11月1日(土)～15日(土)

【一般】 11月16日(日)～12月5日(金)

選考日

【推薦】 11月20日(木)

【一般】 12月10日(水)

申込み・問合せ 〒078-8803 旭川市緑が丘東3条

2丁目1番1号 北海道立旭川高等技術専門学院 ☎0166-65-6667

人事

上富良野町職員人事

● 退職(9月30日付)

名和田一貴(産業振興課商工観光班主事)

あなたの

まじつと目標を

お寄せください！

町民生活課自治推進班

☎0985

11月は労働保険適用促進強化期間です！

労働保険とは労災保険と雇用保険の総称で、農林水産省の一部を除き、労働者を雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務付けられています。

厚生労働省では11月を「労働保険適用促進強化期間」とし、労働保険制度のより一層の理解、周知を図っています。まだ加入していない事業主の方は、旭川労働基準監督署(☎0166-35-5901)かハローワーク富良野(☎③4121)にご相談ください。

問合せ 厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課 ☎011-709-2311

北海道6次産業化人材育成セミナー

北海道では、農林漁業者が6次産業化に取り組む際の留意点などについての講演や施策の説明、ワークショップ(意見交換会)のほか、希望者を対象とした個別相談会も行います。

日時 11月5日(水) 13時30分～17時

場所 富良野市文化会館

定員 30人程度

参加料 無料

申込み・問合せ 北海道中小企業総合支援センター

☎011-220-0013

保健

胃がん、大腸がん検診

胃がん検診は受診人数に限りがありますので、早めにお申込みください。

種類	日時	対象	料金	場所
胃がん検診	11月28日(金) 7時~7時30分 9時~9時30分	30歳以上	69歳以下 1,500円 70歳以上 750円	保健福祉総合センター かみん
大腸がん検診	11月28日(金) 6時~8時30分	40歳以上	69歳以下 1,000円 70歳以上 500円	

※70歳以上は、昭和20年4月1日以前生まれの方です。
※「がん検診推進事業」の対象となる一定の年齢に達した方へは、すでに検診費用が無料になるクーポン券を配布しています。

問合せ 保健福祉課健康推進班
☎6987

かみふらの味をギフトにお届け！

かみふらの十勝岳観光協会で、多田農園のにんじんジュースとにんじんピルス、四釜農園のトマトジュース、興農社の乾麺(パスタ、ラーメン)、ひやむぎの詰め合わせセットを販売しています。



今回はジュースセット(トマト2本、にんじん1本)も併せてご用意。親戚や友人、お世話になっているあの方へ「かみふらの味」がギョギョッと詰まったギフトはいかがですか!?
詰め合わせセットが4千480円、ジュースセットは3千440円(いずれも税込み)で、地方発送も承ります(送料は別途負担)。
ご注文はファクスか、観光協会のホームページから！
申込み・問合せ

かみふらの十勝岳観光協会
☎3150 FAX46301

健康づくり講演会

自覚症状がなく進行するCOPD(慢性閉塞性肺疾患)。長年にわたる喫煙が原因で肺に炎症が起こり、肺の中の空気の流れが悪くなる病気です。中高年の方に急増していますが、「年のせい」と見過ごしているケースも多く見受けられます。今回はこのCOPDについて講演いただきます。

日時 11月5日(水) 15時~
場所 保健福祉総合センターかみん
テーマ



「肺の生活習慣病 COPDってどんな病気?」

講師 旭川医療センター呼吸器内科部長
COPDセンター長 武田昭範氏

申込み・問合せ
保健福祉課健康推進班 ☎6987

町の特定健診でも...

今年度から「肺機能検査・スパイロメトリー」を追加し、COPDの早期発見に取り組んでいます

今月の年金のお話

☆後納制度の再動議

後納制度は、年金確保支援法による平成27年9月30日までの期限措置であることから、日本年金機構では一層の利用促進のため、再動議を行います。

後納制度は無年金や低年金の防止を目的としています。今回の再動議では特に無年金の防止のため、10月中旬から次のいずれにも該当する方に文書を送付します。

- ・45歳以上の方
- ・納付・免除の合計月数が30月に満たない方(合計月数は厚生年金、共済年金などの期間を合計して算出)
- ・過去に後納保険料の申込みをしたことがない方

★11月30日は「年金の日」

厚生労働省では、国民の皆さんがそれぞれ、高齢期の生活設計に思いを巡らす日として、11(い)月30(ふみらい)日を「年金の日」としました。

この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見

込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか? ねんきんネットをご利用いただくと、いつでも自分の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額についてさまざまなパターンで試算することもできます。日本年金機構ホームページをご覧ください。左記へお問合せください。



問合せ

旭川年金事務所
☎0166・27・1611
町民生活課総合窓口班
☎6985

旭川年金事務所では毎月1回「年金相談所」を開設し、厚生年金・国民年金請求手続きなどの相談を受けています。事前予約が必要です。

日時 11月13日(木)
9時30分~16時
場所 富良野市役所
申込み・問合せ

旭川年金事務所お客様相談室
☎0166・72・5004

富良野市「富良野市内限定販売ロゼワイン」

富良野市内で「ふらのワイン(ロゼ) 720ml」を特別価格、期間限定で販売しています。ぜひこの機会に地元産ワインをお楽しみください。

市内酒販店で取り扱っています。数量限定となつていますので、購入はお早めに。

販売価格 762円(税別)
販売期間 無くなり次第終了
販売本数 12,000本
問合せ ふらのワイン工場

☎3242

中富良野町「富良野沿線親子スーパードッジボール大会」

スポーツをとおして親子の交流を図りませんか? 闘志あるチームを大募集!!

日時 11月23日(日)
場所 中富良野町総合スポーツセンター
種別 小学生の部・中学生の部
問合せ 中富良野町公民館

☎2204

南富良野町「十梨別渓谷の紅葉を見に来ませんか?」

ナナカマドが赤く色付き、緑とのコントラストが美しい十梨別渓谷で大自然を満喫してみませんか。渓谷を横断する橋の上からの眺めがおすすめの絶景ポイント!

さわやかな秋のドライブにぜひお立ち寄りください。
※国道237号線の金山市街に案内看板があります

問合せ 南富良野町役場産業課商工観光係 ☎2178

占冠村「占冠村の紅葉を楽しもう!」

山々が美しく色付くこの季節に、自然豊かな占冠だからこそその美しい風景があります。村立自然公園「赤岩青巖峽」はまさに絶景。エリア内には遊歩道があり、紅葉を楽しみながら散策できます。

お帰り際には、占冠湯の沢温泉 森の四季(☎2311)で疲れを癒しましょう!

問合せ NPO法人占冠・村づくり観光協会 ☎8010

問合せ 保健福祉課福祉対策班 ☎6987

町内3つの障がい福祉サービス事業所の出来事を、月替わりでお伝えします!



一番難しいリボン縛り



煙が目にも染みる焼き付け作業

結婚式の写真やかわいいお孫さん、自慢のペットの写真などを飾ったり、お友達やご家族への贈り物として、手作りのフォトフレームはいかがでしょう?
※掲載文は利用者さん4人によるものです

今回は「もものづくり」を行つている制作部門を紹介いたします。前回お伝えしたビデオや本のインターネット販売のほか、観光PR用のラベンダーポプリ、フォトフレームの製作販売も行つています。ポプリの製作は布を切る、ミシンで縫う、ラベンダーの袋詰め、リボン縛りなどをメンバー全員で分担。一番難しいのはリボン縛りですが、不器用な(?)男性グループも日を追うごとに上手になっています。次はフォトフレーム作りのご紹介。一つ一つデザインを下書きしてから、

コテと呼ばれるペン状のアイロンでフレームに直接焼き付けていく作業なので、煙が出て目にも染みることも…。一つが完成するまでには時間と手間がかかりますが、自分で作った商品を販売し、買ってもらえる喜びはひとしお! 「細かい作業が多くて難しいけど、やりがいがあります。」(担当のK君) フレームの中には、季節に合わせた画像を使った手作りの切り絵を入れていて、デザインは職員も一緒に考えてくれます。製品は「ユーマンインターフェイス」のほか、隣接のファミリビデオ、中茶屋さんで販売し、インターネット <http://kanitawababyshop.jp> でも購入いただけます。



~買ってもらえる喜びはひとしお!~



「フアイヤーマンから炎のメッセージ」
ホテルなどの表示制度が開始!



平成26年8月1日から、ホテルや旅館などを対象とした表示マークの掲出制度が始まりました。

8月30日 第66回北海道消防大会場所 社会教育総合センターが開催され、道内各地から2千人を超える消防職員・団員が参加しました。



らべとも激励に駆け付けてくれました!

3階建て以上の収容人数が30人以上のホテルや旅館などが対象で、建築基準法の基準(構造や防火区画、階段、避難施設など)、消防法令の基準(防火管理状況、消防用設備の設置状況など)、避難訓練の状況などを消防機関が審査し、防火・防災管理上の一定の基準に適合している建物についてマークを交付するもので、そのマークを表示することで安全な施設だという情報を利用者に提供します。

9月7日 第22回かみらのふれあい広場(場所 同センター)で、消火器の無料点検、応急手当体験、高所救助作業車体験搭乗などを実施しました。

10月15日~31日 秋の火災予防運動

問合せ 上富良野消防署指導係 ☎2119



夜空を見上げれば...

問合せ
教育振興課社会教育班 ☎5511

☆10月の上富良野の星空は...

StellaNavigator Ver.9 ©1992-2013 AstroArts Inc.



上は10月20日午後8時の上富良野町の星空です。秋の星座は夏や冬のよ
うな華やかさはありませんが、日没が早まることで夜の時間が長くなり、
星を眺めるには最高の季節でもあります。

「うお座」にいる天王星が、8日に「衝(しょう)」を迎えます。この時の
明るさは5.7等級ですので、双眼鏡を使えば見つけることができます。「衝」
は外惑星(地球の外側をまわる惑星)が太陽-地球-惑星の順にほぼ一直線
に並び時を指し、地球に一番近く、観察するにも好条件ということになり
ます。天王星は地球から遠い惑星のため84年かかって太陽の周囲を一回り
しますが、一番近い時で約27億km、一番遠い時でも約30億kmと大きな差
はなく、望遠鏡でのぞくと青緑色に見えます。これは大気にメタンが含ま
れているからです。また、ほかの惑星と大きく異なる点の一つに、自転軸
が横倒しになっていることが挙げられます。探査機が接近したとはいえ、
まだまだ謎の多い天体です。「みずがめ座」に位置し、天王星のさらに外側
を公転する海王星は、約8等星なので双眼鏡でも見えにくいですが、大気
にメタンが含まれているため天王星と同様に青緑色に見える惑星です。

星占いで知られる12星座の一つ「うお座」は、4等星ほどの星々の星座
なので「ペガサスの四辺形」を頼りにたどってみましょう。ギリシャ神話
では、神々がナイル川のほとりで宴会を開いている時、巨大な怪物テュ
フォンが現れたため、愛と美の女神アフロディーテと息子エロスは魚に変
身し、川に飛び込んで逃げました。後に大
神ゼウスが、二人がはぐれないようしっか
りと身体をリボンで結び合っていた姿を
星座にしたといわれています。また、東の
空低く「すばる星団(プレアデス)」と「ヒ
アデス星団」が昇ってきます。比較的明る
い星々が集まっている美しい星団です。



たくさんのご寄付
ありがとうございました

町へ

- ◎矢田記一さん(広島県福山市) 10万円
- ◎藤山裕一さん 10万円
- ◎島山昭子さん 3万円
- ◎北村啓一さん 10万円
- ◎高田剛さん 5万円

ラベンダーハイツへ

- ◎小島隆士さん(神奈川県横浜市) 精白米60Kg

社会福祉協議会へ

- ◎野口正勝さん 5万円
- ◎平吹俊一さん 5万円
- ◎藤山裕一さん 10万円
- ◎旭川地方隊友会上富良野支部 2万円
- ◎高松迪子さん 手芸品多数
- ◎境一乗さん 脚立
- ◎(株)上富農産 小豆10Kg
- ◎北村啓一さん 10万円
- ◎白井計吉さん(美瑛町) 3万円
- ◎梨澤順子さん 10万円

11月の天体観望会

NPO法人東亜天文学会会員の犬上達
也さんを講師に、天王星や海王星、初
冬の星雲・星団、星座を観察します。

悪天候により中止の場合は16時以降
に連絡します。参加料は無料です。

日時 11月13日(木) 18:00~19:30

場所 上富良野西小学校チャレンジ天文台

定員 25人(中学生以下は保護者同伴)

申込期限 11月11日(火)

申込み・問合せ

教育振興課社会教育班 ☎5511

発行日 平成26年10月10日
発行 上富良野町
編集 町民生活課自治推進班
印刷 (株)総北海

ご意見・ご感想をお寄せください。
☎071-0596
北海道空知郡上富良野町
大町2丁目2番11号
☎0167-6985 FAX0167-5362
メール: jichi@town.kamifurano.lg.jp

●人のうごき●

平成26年9月30日現在
()は前月比

住民登録

人口 11,321人 (+5)
男 5,690人 (+4)
女 5,631人 (+1)
世帯 5,231世帯 (+11)

外国人住民 ※住民登録の内数

人口 32人 (-7)
男 12人 (-2)
女 20人 (-5)
世帯 19世帯 (-4)



9/16 長寿を祝う会がラベンダーハイツで行われ、
100歳以上の方には町長から花束が贈られました。

「やっぱりこのまちが好きだから」と「役場のお仕事」は紙面の都合上、お休みしました。

